

広島市報号外第 12 号

財 政 事 情

令 和 3 年 度 上 半 期

広 島 市

公 告

令和 3 年 11 月 30 日

令和 2 年度の決算の状況と、令和 3 年度上半期の財政の状況を次のように公表します。

広島市長 松井 一實

目 次

I 令和 2 年度の決算の状況

- 1 財政規模の推移
- 2 財政の状況
 - (1) 市税収入
 - (2) 義務的経費
 - (3) 経常収支比率
- 3 市債残高の状況
- 4 財政調整基金の状況
- 5 決算資料（参考）
 - (1) 会計別総括表
 - (2) 一般会計＜歳入＞
 - ① 歳入の内訳
 - ② 市税の内訳
 - (3) 一般会計＜歳出＞
 - ① 歳出〔目的別〕の内訳
 - ② 歳出〔性質別〕の内訳
- 6 市民 1 人当たりの金額
- 7 企業会計の決算
- 8 健全化判断比率等について
 - (1) 健全化判断比率
 - (2) 資金不足比率
 - (3) 健全化判断比率等の推移

II 令和 3 年度の財政状況

- 1 予算の執行状況
 - (1) 一般会計
 - (2) 特別会計
- 2 市有財産の状況
- 3 市債及び一時借入金の状況
 - (1) 市債
 - (2) 一時借入金

I 令和2年度の決算の状況

1 財政規模の推移（図1）

- ・ 平成16年度を基準（指数100）に、広島市（一般会計）、地方財政全体（普通会計）、国（一般会計）の指数の動きを比較すると、広島市は、平成18年度から平成20年度にかけて国の値を上回っていたが、平成21年度から平成28年度にかけて国の値を下回っている。平成29年度以降は、県費負担教職員制度に係る包括的な権限移譲などにより、広島市の値が国を上回っている。また、平成18年度から令和元年度にかけて、広島市の値が地方財政全体を上回っている。
- ・ 令和2年度は、特別定額給付金給付事業など新型コロナウイルス感染症対策の実施などにより、前年度に比べ財政規模が大きく増加（対前年度プラス20.0%）し、7年連続の増加となった。
- ・ また、一般会計と市税収入との関係を見ると、平成20年度までは市税収入の伸びが一般会計の伸びを上回っていたが、平成21年度以降は一般会計の伸びが市税収入の伸びを上回っている。

2 財政の状況

(1) 市税収入（図2）

- ・ 市税収入は、平成25年度から7年連続で増加していたが、令和2年度は、法人市民税等の減収により、8年ぶりのマイナスとなり対前年度マイナス1.3%の2,367億円となった。

(2) 義務的経費（図2）

- ・ 歳出のうちその支出が義務付けられ、硬直性の高い義務的経費（人件費、扶助費及び公債費）は増加傾向が続き、近年はこの規模が高止まりしている状態である（対前年度マイナス3.3%）。
- ・ 義務的経費には、国庫補助金などの特定財源が充てられるものもあるため、市税収入と単純には比較できないが、両者の関係をみると、義務的経費が市税収入を上回っており、令和2年度には、1,096億円と大きく上回っている。

〔 ※ 扶助費とは、生活困窮者、高齢者、被爆者、障害者等に対して、その生活を維持するために支出される経費である。 〕

(3) 経常収支比率（表1）

- ・ 経常的に支出される経費には、義務的経費以外にも、公共施設の管理運営費等の物件費などがある。
- ・ これらの経費も含め、財政構造の弾力性をみるための指標として使われる経常収支比率については、近年ほぼ横ばいになっており、令和2年度は97.6%となっている。

図1 広島市一般会計・市税、地方財政及び国の財政規模の推移

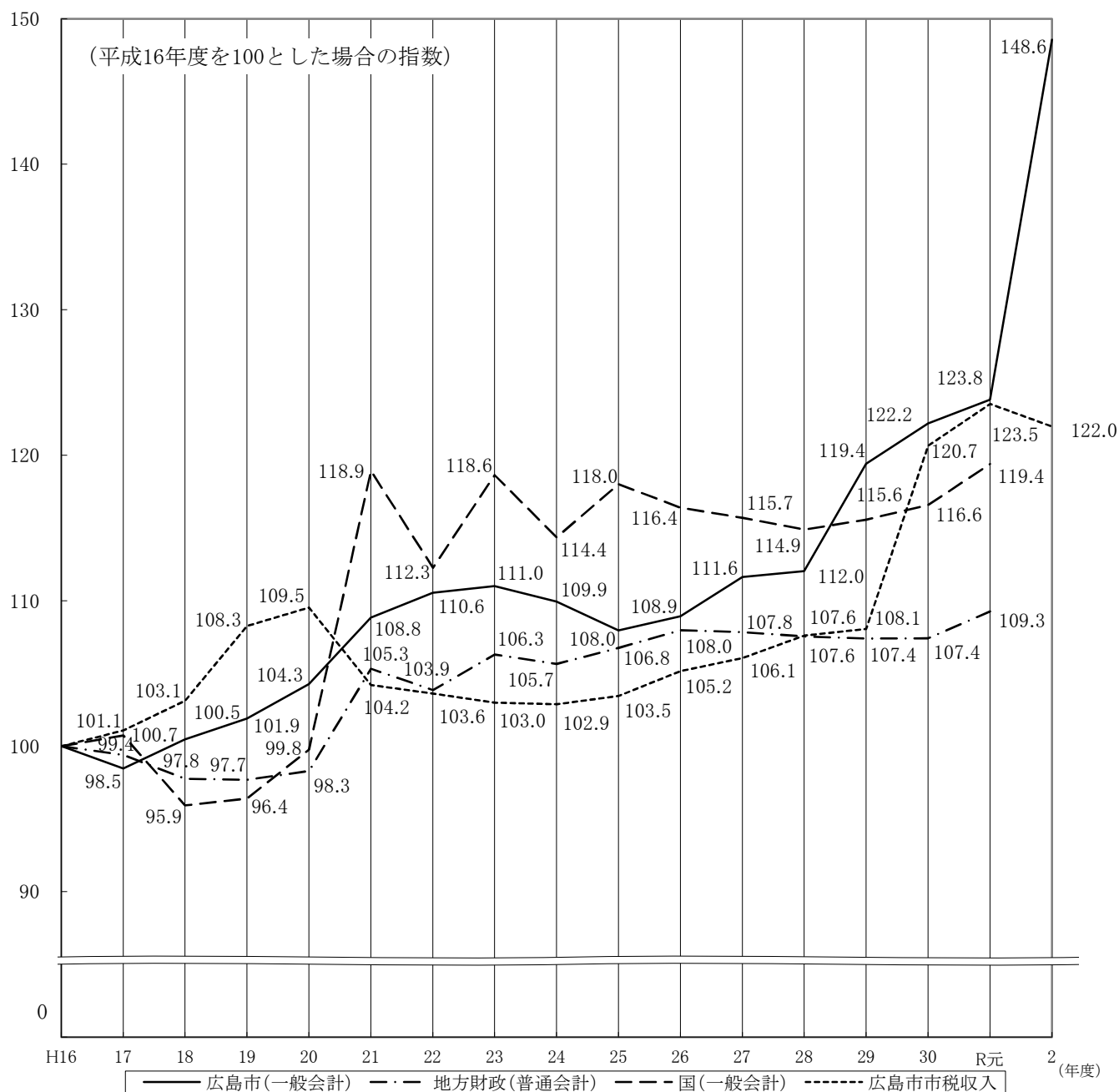
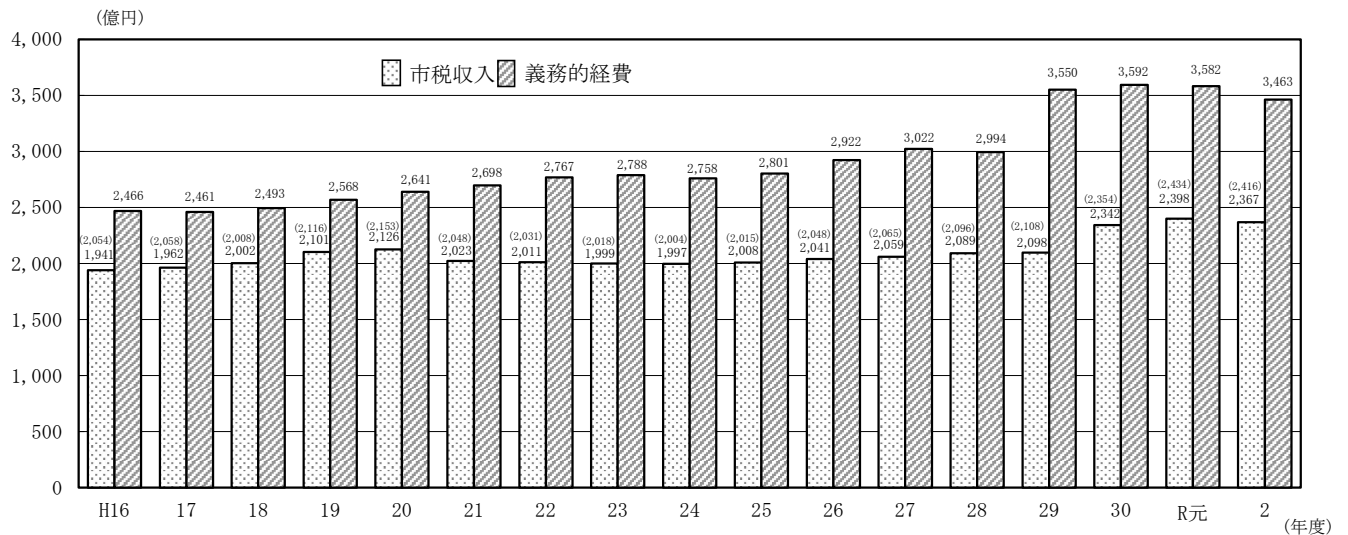


図2 市税収入と義務的経費（人件費、扶助費及び公債費）の推移（決算ベース）



(注1) ()内は、減税補填債、猶予特例債及び地方特例交付金を含めた金額である。

(注2) 義務的経費には国庫補助金などの特定財源が充てられるものもあるため、市税と義務的経費の関係は単純には比較できない。

義務的経費の内訳

(単位：億円)

区 分	H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R元	2
人件費	832	849	858	899	873	875	867	847	827	798	835	848	848	1,368	1,363	1,348	1,411
扶助費	915	939	956	997	1,030	1,102	1,302	1,360	1,359	1,367	1,377	1,395	1,389	1,389	1,395	1,419	1,414
公債費	719	673	679	672	738	721	598	581	572	636	710	779	757	793	834	815	638
計	2,466	2,461	2,493	2,568	2,641	2,698	2,767	2,788	2,758	2,801	2,922	3,022	2,994	3,550	3,592	3,582	3,463

表1 経常収支比率の推移

(単位：%)

H16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R元	2
96.1	96.0	95.8	98.4	96.2	97.9	96.3	96.9	96.8	96.4	97.7	97.4	98.6	98.2	98.1	98.4	97.6
(104.5)	(102.0)	(101.0)	(102.7)	(100.1)	(106.3)	(107.6)	(109.3)	(109.8)	(110.7)	(111.5)	(109.0)	(109.7)	(110.7)	(109.6)	(108.2)	(108.6)

(注) ()内は、減税補填債、減収補填債特例分、猶予特例債及び臨時財政対策債を経常一般財源から除いて整理した経常収支比率である。

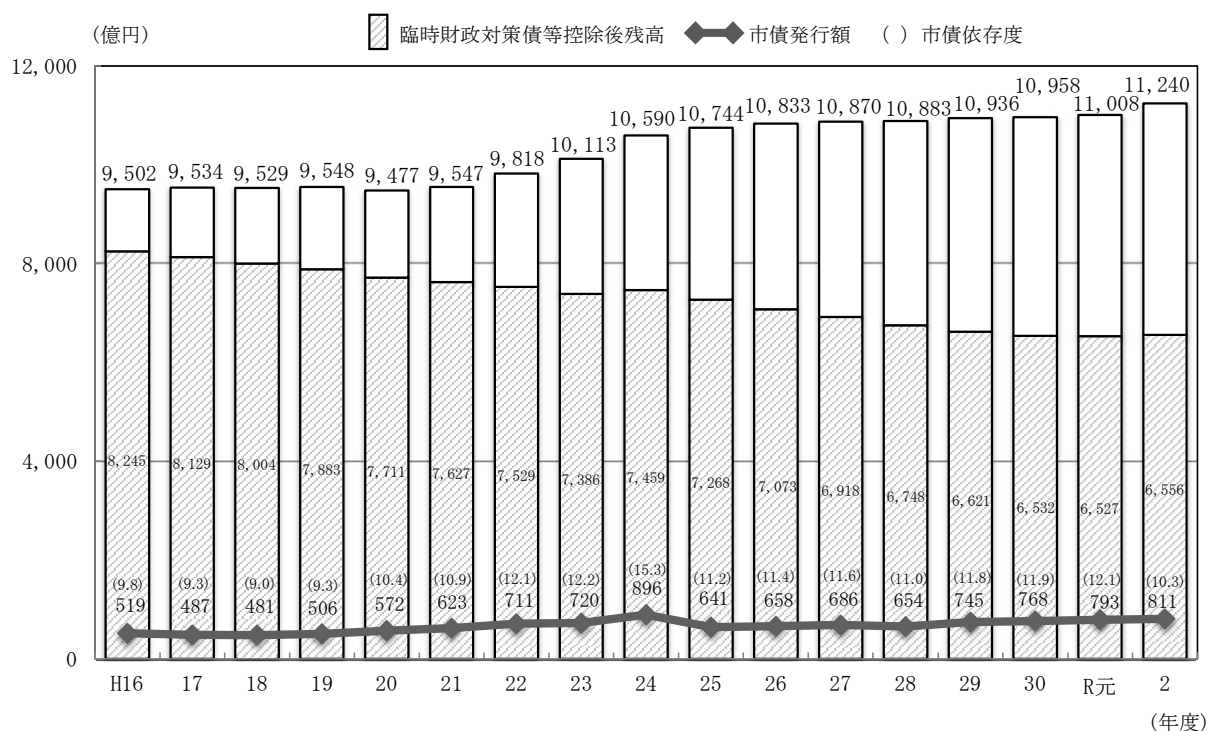
$$\left[\begin{array}{l} \text{経常収支比率} = \frac{\text{人件費、扶助費、公債費、施設の管理運営費} \\ \text{などの経常経費に充てる一般財源}}{\text{市税及び普通交付税など経常的に収入される一般財源}} \times 100 \end{array} \right]$$

3 市債残高の状況（図3）

一般会計の年度末における市債残高については、その発行抑制に努めたものの、臨時財政対策債の発行などにより1兆1,240億円となった。臨時財政対策債残高等を除く残高は、6,556億円と対前年度で29億円増加しているが、新型コロナウイルス感染症に伴う徴収猶予の影響による市税等減収分の財源手当として発行した猶予特例債を除けば、前年度を下回る残高となっている。

本市では「第2次財政健全化計画」（計画期間：平成16年度～平成19年度）、「今後の財政運営方針」（計画期間：平成20年度～平成23年度）及び「財政運営方針（平成24年度～平成27年度）、（平成28年度～平成31年度）」に基づき、それぞれの期間において市債残高の抑制に努めてきたが、依然として高い水準にあるため、令和2年2月に策定した「財政運営方針（令和2年度～令和5年度）」においても、市債残高の抑制を目標の一つに掲げ、その抑制に努めることとしている。

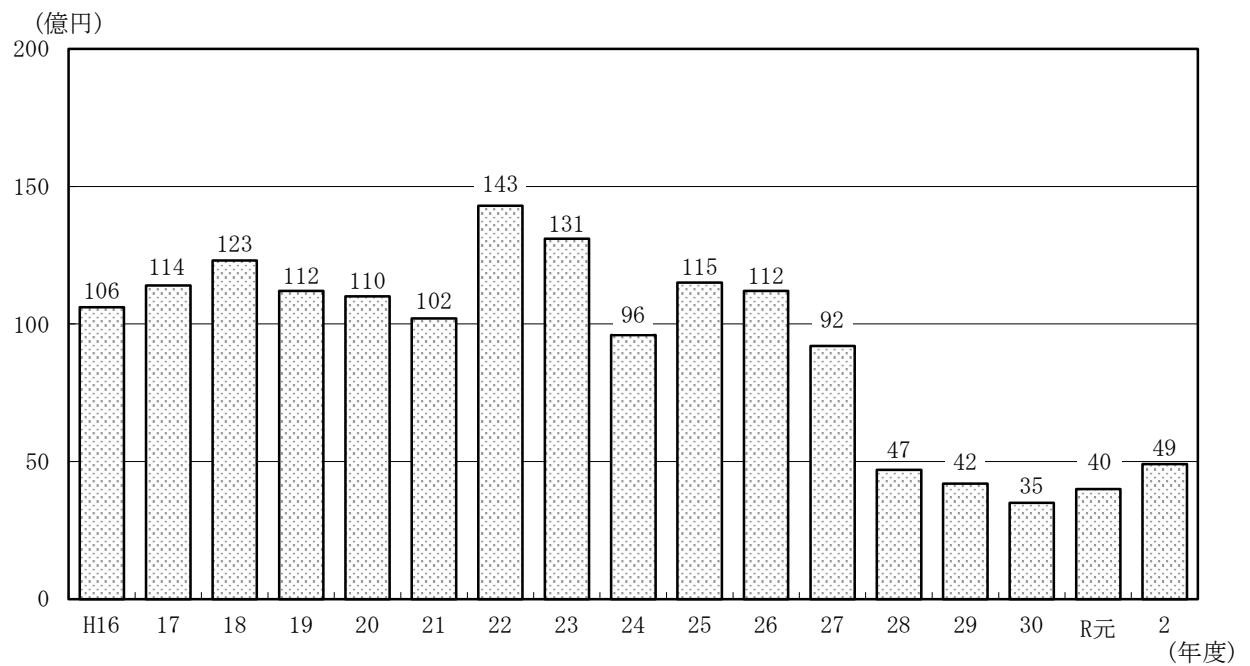
図3 市債発行額、残高及び依存度の推移



4 財政調整基金の状況（図4）

- ・ 財政調整基金とは、将来の大幅な税収減や災害の発生等の不測の事態に対応するために資金を積み立てたものである。
- ・ 令和2年度末の財政調整基金残高は49億円となっている。

図4 財政調整基金の年度末残高の推移



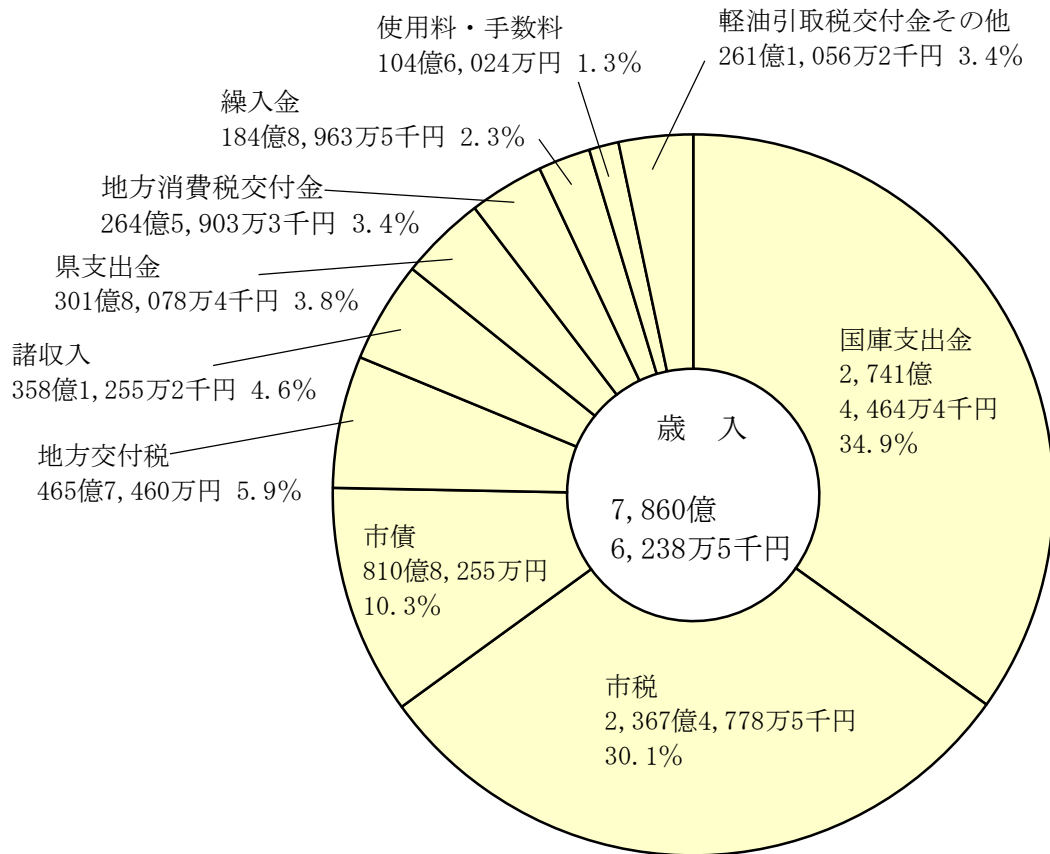
5 決算資料（参考）

(1) 会計別総括表

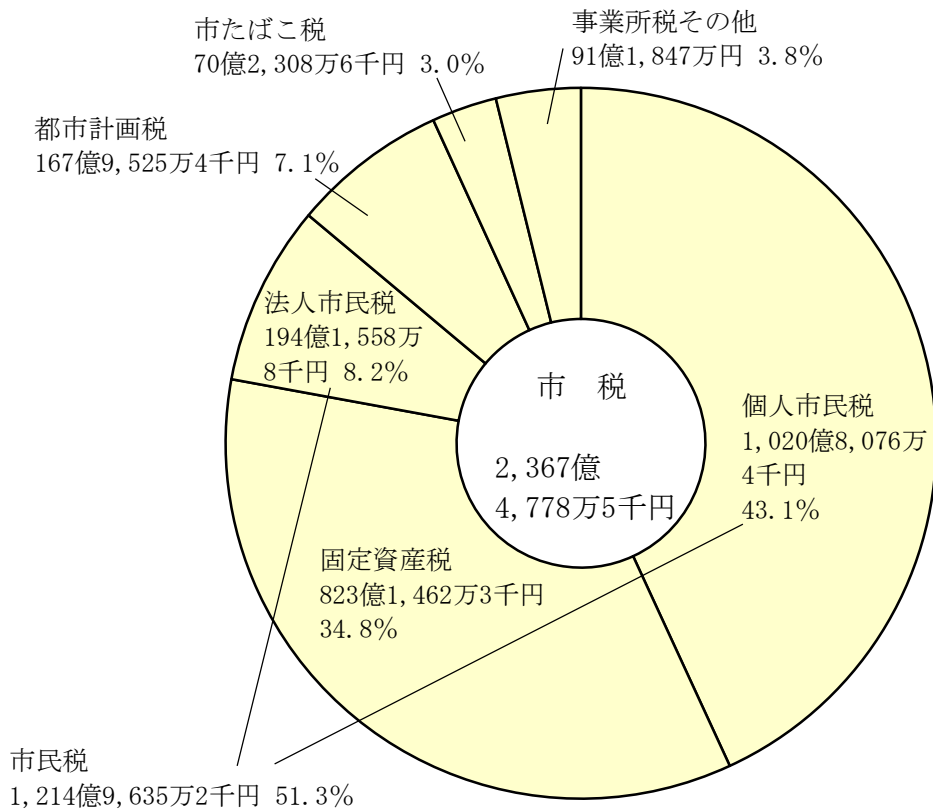
会 計 名		歳 入 A	歳 出 B	差 引 (形式収支) (A - B) C	翌年度繰越分 充当財源 D	実 質 収 支 (C - D)
		兆 億 万 千円	兆 億 万 千円	億 万 千円	億 万 千円	億 万 千円
一 般 会 計		786062385	780980675	5081710	3217744	1863966
特 別 会 計		421938720	417696061	4242659	55289	4187370
	住 宅 資 金 貸 付	8530	3040	5490		5490
	母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付	1001303	281833	719470		719470
	物 品 調 達	53454	45880	7574		7574
	公 債 管 理	153682301	153682301			
	広 島 市 民 球 場	1302787	1302787			
	用 地 先 行 取 得	444222	444222			
	西 風 新 都	1210232	1210232			
	後 期 高 齢 者 医 療	15592170	15505671	86499		86499
	介 護 保 険	97806232	97062644	743588		743588
	国 民 健 康 保 険	107396860	106297874	1098986		1098986
	競 輪	21150775	19670032	1480743		1480743
	中 央 卸 売 市 場	2938467	2883178	55289	55289	
	国 民 宿 舎 湯 来 ロ ッ ジ 等	90118	90118			
	駐 車 場	699514	699514			
	開 発	1245759	1245759			
	市 立 病 院 機 構 資 金 貸 付	17264974	17264974			
	元 宇 品 町 財 産 区	33253	5482	27771		27771
	三 入 財 産 区	6553	313	6240		6240
	砂 谷 財 産 区	11216	207	11009		11009
合 計		1208001105	1198676736	9324369	3273033	6051336

(2) 一般会計<歳入>

① 歳入の内訳

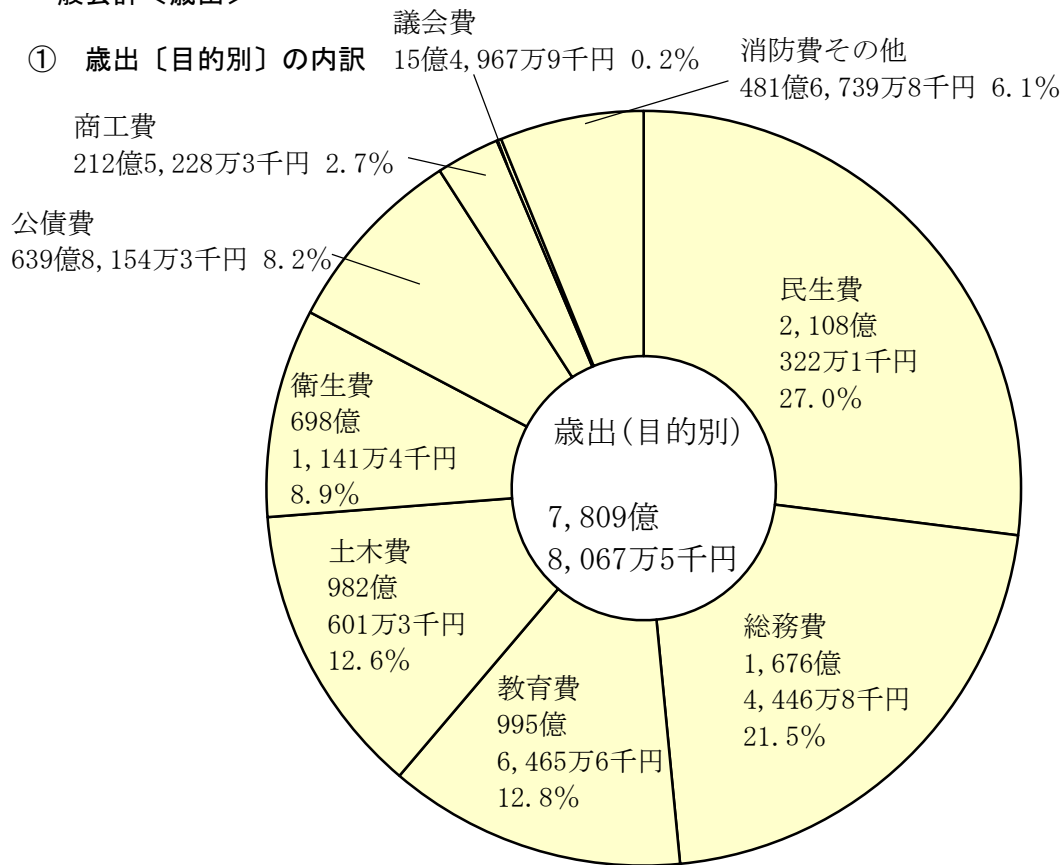


② 市税の内訳



(3) 一般会計＜歳出＞

① 歳出〔目的別〕の内訳



② 歳出〔性質別〕の内訳

